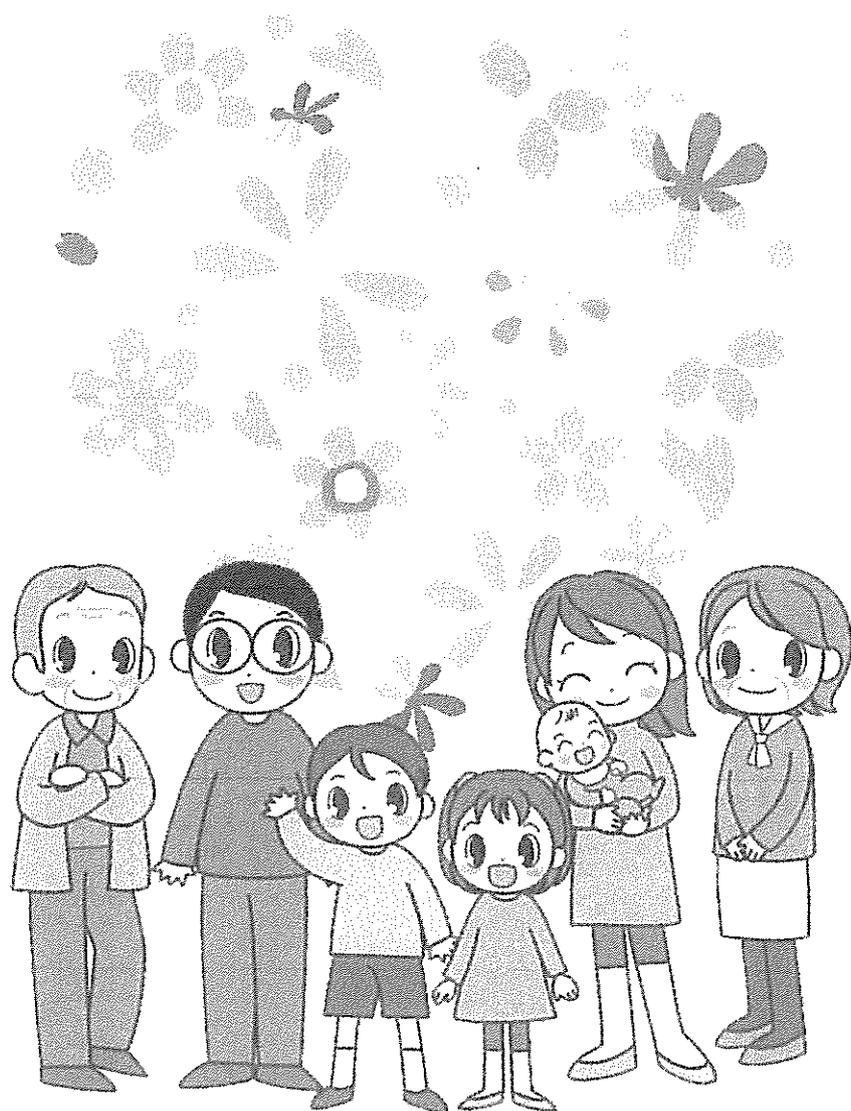


睦浜地区第二次まちづくり計画



令和3年3月21日

1 計画策定の目的

私たちの地区においても、少子高齢化の進行や市民ニーズの多様化、地域コミュニティの希薄化等、社会環境の変化が進んでいます。

また、近年は、全国各地で天候不順や風水害の大きな災害が発生しており、この陸浜地区においても台風や巨大地震等の自然災害が心配されます。さらに、新型コロナウイルス感染症の影響により、まちづくり事業の在り方も見直しが求められています。

これらを踏まえ、これまで築いてきた豊かな地域を次世代にも引き継ぎ、より一層、地域主体の住みよいまちづくりを実現していくために前計画を継承しつつ、第二次計画を策定します。

2 計画期間

令和3年度から令和7年度までの5年間とします。

3 計画の進め方

前5ヵ年計画を基本に地域の将来像の実現に向けて、向こう5ヵ年に取り組む計画を策定し、毎年度、事業を実施します。

事業の推進にあたっては、まちづくり協議会の運営委員会が区長会と連携し、地区の課題解決に結びつけます。また、計画終了時には、計画の評価を実施し、地区民の新たな意向と併せた地域課題を抽出し、次の計画に反映させます。

4 地域の「良いところと課題」

◆よいところ

- ☆ 温暖な気候風土と風光明媚に恵まれた住みやすい地域である。
- ☆ 気心が知れ、お互いが安心して暮らせる地域の絆がある。

◆課題

- ☆ 交通手段が車に限られ、利便性が乏しい。
- ☆ 地区の少子高齢化が進み、空き家、耕作放棄地が増えている。
- ☆ 東南海地震など巨大地震による津波、家屋の倒壊が心配される。
- ☆ 新型コロナウイルス感染対策に伴う事業の見直しが必要となる。

5 将来像と目標

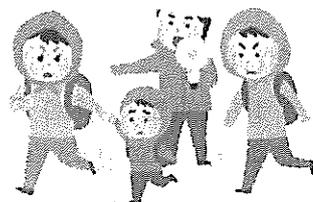
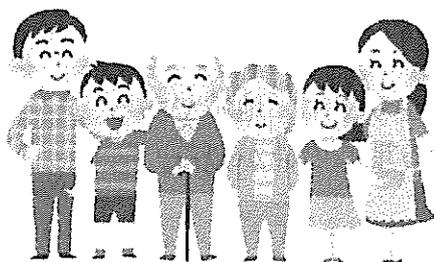
(1) 将来像

*** 高めていこう・深めていこう・安心安全きれいなまち ***

この将来像を目標に、地域住民の絆が一層強まることを目指します。

(2) 分野別ビジョン

- ◇ 環境美化 風光明媚な美しい地域・自然を守るまち
- ◇ 活性化 地域の若者が定着したくなるまち
- ◇ ふれあい促進 世代をこえ、地域をこえた交流が楽しめるまち
- ◇ 健康福祉 健康で生きがいをもって暮らせるまち
- ◇ 教育文化 子どもたちを皆で守り、子育てを支援するまち
- ◇ 防犯防災 災害対応に対する意識の高いまち



6 分野別事業

【 環境美化部会 】

◆課題

- ・耕作放棄地の増加に伴い、不法投棄が目立っている。
- ・公道上に樹木がはみ出すなど、管理ができていない。
- ・ペットの糞の始末など、地域の美化意識が薄い。

◆ビジョン

- ・風光明媚な美しい地域・自然を守るまち

◆実践目標

- ・地区民一人一人が環境美化活動に取り組む。

◆具体的活動

- ・不法投棄パトロール
- ・耕作放棄地対策
- ・公道上のはみ出し樹木の伐採
- ・美化活動への意識の向上

◆年度別事業計画

事業名	説明	年度				
		R3	R4	R5	R6	R7
不法投棄パトロール	海岸線を中心に地区内のパトロールを実施する。	実施				
耕作放棄地対策	放棄地についてJAと相談する。	検討	実施			
公道上の障害物除去	公道にはみ出した樹木の伐採を促す。	実施				
美化意識の向上	環境美化に関する意識を向上させる。	検討	実施			

【 活性化対策部会 】

◆課 題

- ・ 少子化及び若者減少によって地域活力が衰退している。
- ・ 農業後継者の減少により、遊休農地が増えている。
- ・ 震災回避のため、地元企業の移転が危惧される。

◆ビジョン

- ・ 地域の若者が定着したくなるまち

◆実践目標

- ・ 優良企業の誘致や魅力あるまちづくりにより、若者の定着を図る。

◆具体的活動

- ・ 地域活力づくり向上
- ・ 就農サポート、遊休地の企業利用
- ・ 地元企業の移転防止対策
- ・ 企業見学会の開催

◆年度別事業計画

事業名	説明	年度				
		R3	R4	R5	R6	R7
地域活力づくり向上	若者が定着したくなるような地域づくり事業を行う。	検討	検討	実施		
就農サポート・遊休農地の利活用	就農サポートとして農業研修会や、企業への遊休農地の活用を提案する。	検討	実施			
地元企業の移転防止	企業と協働した防災対策の強化を図る。	検討	検討	実施		
企業見学会	地域の優良企業の視察を通じ、地域づくりへ結びつける。	実施				

【 ふれあい促進部会 】

◆課 題

- ・ 少子高齢化に伴い、世代をこえた交流活動が少なくなっている。
- ・ 小学校区、中学校区に複数のまちづくり協議会があることで、事業活動に偏りがある。

◆ビジョン

- ・ 世代をこえ、地域をこえた交流が楽しめるまち

◆実践目標

- ・ 誰もが支え合う地域の活動を行う。

◆具体的活動

- ・ 世代を越えた交流活動
- ・ 大坂小学校区内での交流活動
- ・ 大浜中学校区内での交流活動
- ・ 既存事業の見直し

◆年度別事業計画

事業名	説明	年度				
		R3	R4	R5	R6	R7
世代を越えた交流活動	世代を越えた交流活動により地域のふれあいの場をつくる	→				
		実施				
小学校区内の交流活動	大坂小学校区を区域とした交流事業の実施	→				
		実施				
中学校区内での交流事業	大浜中学校区を区域とした交流事業の開催	→				
		検討	検討	実施		
既存事業の見直し	スポーツ大会等既存事業の見直しにより、地区の絆を強化する。	→				
		検討	実施			

【 健康福祉部会 】

◆課 題

- ・高齢者が運動をする機会が少ない。
- ・高齢者をターゲットとした詐欺が増えている。
- ・福祉事業への参加が少ない。

◆ビジョン

- ・健康で生きがいをもって暮らせるまち

◆実践目標

- ・地域の支え合いにより、生きがいをもって事業に取り組む。

◆具体的活動

- ・体操教室の開催
- ・専門家の指導による詐欺防止研修会の開催
- ・福祉事業へ中学生・高校生の参加呼びかけ

◆年度別事業計画

事業名	説明	年度				
		R3	R4	R5	R6	R7
健康促進教室の開催	地区民の健康促進のため各種の健康教室を行う。	実施				
詐欺被害防止講習会の開催	高齢者と対象とした詐欺被害防止のための講習会を開催する。	実施				
福祉事業の促進	小中高生へ福祉事業への参加を呼びかける。	実施				

【 教育文化部会 】

◆課 題

- ・ こども園、学校等の関わりが少ない。
- ・ 地域の歴史や文化の継承がうまくできていない。
- ・ スマホやパソコンのなどテクノロジーの発展についていけない。

◆ビジョン

- ・ 子どもたちを皆で守り、子育てを支援するまち

◆実践目標

- ・ 地域が時代に遅れることなく、情報を共有し、共助のための支援をする。

◆具体的活動

- ・ こども園、学校活動への積極的参加を支援
- ・ 地域の歴史や偉人の勉強会の開催
- ・ テクノロジー勉強会の開催

◆年度別事業計画

事業名	説明	年度				
		R3	R4	R5	R6	R7
こども園、学校活動への支援	園活動等の事業を支援し、地域住民の積極的参加を促す。	→				
		実施				
歴史文化の継承	地域の歴史や郷土の偉人を継承していくため勉強会を開催する。	→				
		検討	実施			
テクノロジー対応勉強会	時代の流れに遅れないように勉強会を行う。	→				
		検討	実施			

【 防犯防災部会 】

◆課 題

- ・ 社会変化により地域内でも犯罪が起こる可能性がある。
- ・ 地震・津波等の有事に備え、各戸の避難場所の再検討の必要がある。

◆ビジョン

- ・ 災害対応に対する意識の高いまち

◆実践目標

- ・ 地区民一人一人の防災意識を高め、有事の時の行動を敏速にする。

◆具体的活動

- ・ 犯罪から守る防犯パトロールの強化
- ・ 避難場所の見直し
- ・ 防災研修会の開催

◆年度別事業計画

事業名	説明	年度				
		R3	R4	R5	R6	R7
防犯見守り事業	地区内の人を犯罪から守るためパトロールを実施する。	実施				
避難場所の再検討	様々な災害を想定した各戸の避難場所を再検討する。	実施				
防災意識の向上	防災施設の見学研修を通じて防災意識の向上を図る。	実施				

陸浜地区まちづくり協議会組織図

